

わ げん あい ご 和顔愛語

2011
VOL.16

真生会富山病院だより



古谷外科医師



刀塚内科医師



河相消化器内科医師

医療安全講習会開催

医療安全に関する基本的な考え方や科学的根拠に基づいた医療事故の予防策を周知徹底するため職員全員を対象に年2回開催。



言葉の教室を開催

全職員を対象に、気持ちのよい挨拶、返事の仕方、敬語の使い方などを学び、正しい言葉づかいで対応できるよう取り組んでいます。



健診センターオープン

歯科リニューアルオープン



患者様図書室を開設



東日本大震災義援金募集活動
東日本大震災被災地で医療活動に加わる、堀田内科医師、酒井施設管理室職員を先頭に、看護師とともに義援金の募集の呼びかけを行いました。



写真提供／北日本新聞社

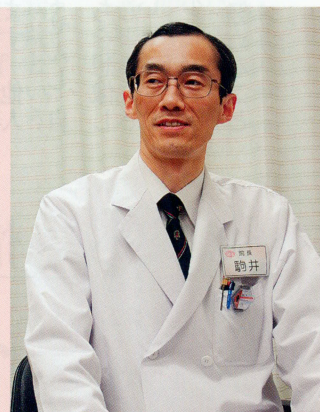
地域包括支援センター合同研修会で講演
長久米子緩和ケア認定看護師が講師を務め、がん患者さんの心身の苦痛を和らげるケアの重要性を話した。

情熱の Interview 10 白衣

真生会富山病院

院長 駒井 理

●インタビュー
看護師長代行 加藤 礼



東日本大震災の被災者の皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、お役に立てる支援をしてみたいです。

東日本大震災の被害を受けた皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、物資、義援金の寄付の呼びかけ、医療スタッフの被災地派遣、被災患者様の受入れ（日本血液学会受入れ可能施設等で、皆様のお役に立てるよう支援をしております）。

「真生会に来て良かった」と 患者様が思われる病院づくりをめざします。

地域の皆様には十分な医療を提供できる体制を整え、職員には「地域の医療は自分たちが担っている」というプロとしてのプライドを持って働けるしつかりとした体制を作る。そして患者様との信頼関係を構築してまいります。

父をクモ膜下出血で亡くし
自然に医療の道を歩む

—— 医師を志されたきっかけと、整形外科を選ばれた理由を教えてください。

駒井院長 ● はっきりとした自覚があった訳では無いのですが、高校1年生の時に、父親がクモ膜下出血で亡くなりました。入院中に、病院で見た医師や看護師の姿が脳裏にあって、それで自然と医療の道に進んだのだと思います。整形外科は、運動機能に関わる医療です。動けるといふことは、人間が生きて活動する上で基本的な要素ですから、直感的に重要ななと思いました。

—— 大変忙しい毎日をお過ごしとは思いますが、何か趣味のようなことはありますか。

駒井院長 ● 映画をみるのが好きです。ただ、あまり時間がなくて困っています。おいしいお茶を飲むことがリラックスにつながるようで、なるべくお茶を飲むようにしています。最近、アロマテラピーというほどではありませんが、香りでのリラックスできるか試しているところです。

プロ意識を持って、変化する時代の中で常に新しいものを学ぶ姿勢を持って、良質な医療を提供する

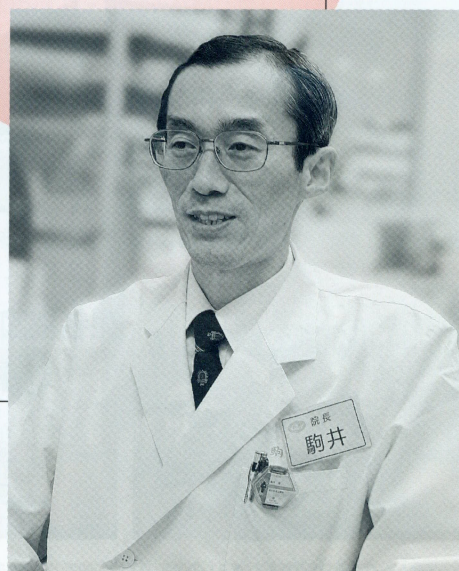
—— 院長として、真生会の職員に望まれることがありましたら、教えてください。

駒井院長 ● 医療に従事する者として、大切なことは多々ありますが、まず自分や自分の家族が病気になったら、どのような治療をしてほしいと思うだろうか、と考えることが基本的な姿勢だと思います。他人の苦しみは、なかなか分かりませんが、自分が病気になったときの気持ちを想像しても、実際にそうなるって少ないと本当には分からないと思いますが、少しでも患者さんの立場を理解しようと努めることが大切だと思います。

情熱の Interview 10 白衣

真生会富山病院
院長 駒井

おさむ
理





●インタビュー
看護部長代行 **加藤 礼**

週3回、全職員一同に会しての全体朝礼があります。駒井院長先生が真生会の進むべき方向を明確に示され、私たち職員は業務に入る前の心構えを正されます。ときにピリリと小気味よいジョークを聞くこともでき、各部署の朝礼が活発なのは全体朝礼があるからだと感じます。真生会の自慢できる伝統のひとつとして、たいへん誇りに思っています。

次に、気持ちだけでは良い医療は行えません。自分に与えられた任務、仕事に対しては、その道のプロとして常に最良の仕事ができるよう、日々向上に努めることが重要だと思います。誰でも、仕事に慣れないうちは分からないことが多くて、先輩や同僚に相談したり、色々と勉強したりして、それなりに努力すると思います。しかし、ある程度慣れてくると、どうしても惰性に流されて、現状維持になってしまいがちです。世の中は常に変化し進歩しているので、現状維持は即後退を意味します。どんな仕事であれ、自分が担当する業務に関しては最高の仕事をするという気概でプロ意識を持つてもらいたいと思います。

そして、医療は不確実な世界です。どんなに素晴らしい病院や、すぐれた医療者であっても、相手の為に良いと思っただけで、やったことが、悪い結果に終わることは、完全には避けられないことです。ですから、患者さんとの信頼関係がなければ医療は成立しません。病院の中で働く人が、常に真摯な態度で行動することが病院全体の「信頼」に重要だと思います。

また、一度決まったルールをあまり見直すことなく、あるいは、どうしてこのような決まりになっているのか、意味を理解せずに黙々とやってきたという点もあったかと思っています。『自分たちがやってきたこと、どのようないかに有効に医療資源を使い、安心できる医療を提供できるかに苦心していると思います。病院機能評価受審を契機に、自分たちがやっていることを見直し、より安全でより効率よい病院運営ができることを目指したいと思います。』

患者様を中心に、
地域の皆様に信頼され、安全で安心、
満足のできる医療を提供すること。

スタッフが協力して、
よりよい病院を目指していく

—— 本年は、真生会として、病院機能評価受審という目標がありますが、どのような病院を目指しておられるのか、お聞かせください。

—— 当然のことですが、完璧な病院というものには存在しません。病院機能評価受審と聞くと何か完璧な仕組みを作らねばならないように思ってしまうかも知れませんが、それはあり得ないことです。公的、私的を問わず、どんな病院でも人材や設備、予算には自ずと限りがあります。医療費の抑制政策が10年以上も続き、医療崩壊と言われる時代を経験しています。どの病院も、限られた条件の中でいかに有効に医療資源を使い、安心できる医療を提供できるかに苦心していると思います。

—— 本日はお忙しいところ、ありがとうございます。

健診センターオープン

健康は、家族みんなの財産です。

皆さまが、生涯にわたって、健康でいきいきと豊かな人生を送れるよう、定期的に健診・人間ドックを受け健康管理を行いましょう。健診センターは疾病の早期発見や予防はもちろん健康づくりを支援させていただきます。

健康な体で過ごすために

「診療エリアと健診エリアを分ける」というコンセプトにより、平成22年6月に待望の健診センターがオープン致しました。受付は3つの専用ブースで、お一人お一人にプライベートスペースが設けられました。人間ドックの方には検査着、ロッカー、フィッティングルーム（更衣室）のほか胃内視鏡後の休憩室を6部屋ご用意させて頂きました。

また、広々とした待合室でゆっくりくつろいでいただけます。健診専用の検査スペースでは眼底、眼圧等の眼科系の検査や採血、心電図、聴力室等ワンフロアにまとまっています。診察室2室、婦人科検査室（予定）、保健指導室も完備しています。健康な体で過ごすために、定期的に人間ドックを受けられる事をお勧めします。気持ちよく健診を受けて頂けるよう、スタッフ一同努力してまいりますので、お気軽にお声をかけてください。

健康に関心を持ち、健診、人間ドックを受けることは、自分自身のためばかりでなく、ご家族のためにも大切な事です。真生会富山病院は、地域に根ざした、皆様の健康管理のパートナーとして、最新の医療設備で万全の体制を整えています。真生会富山病院の人間ドックには、
●スタンダード ●脳ドック ●スタンダード + 脳ドック（セットコース） ●胃内視鏡ドック ●プチドックがあります。さらにご要望によりオプション検査も追加して受診することができます。また、企業健診として、労働安全衛生法に基づいて定期健康診断を予約制で実施しています。

健診センター
高森 裕美子



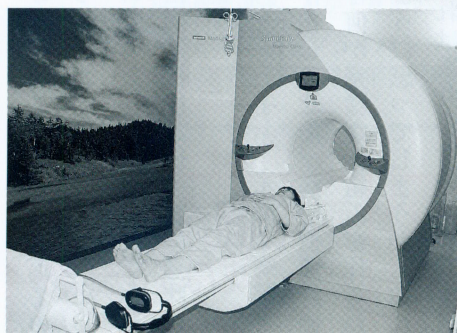
診療風景



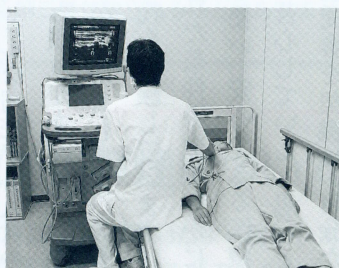
胃内視鏡検査



個別の健診受付ブース



MR I 検査



超音波検査



広々とした健診待合ロビー

大きな安心、健康管理は人間ドックで

- 専門スタッフが丁寧に対応します。
- 検査結果に基づいた迅速な診察を行います。
- 充実したオプション検査が追加できます。
- 健診データはコンピュータに保存管理されます。
- 受診後も安心なバックアップ体制を整えています。

健康診査・人間ドック・企業健診のご予約・お問い合わせは
健診センター TEL0766-52-2473 FAX0766-52-7756



体組成分析検査



眼底検査

お口の健康を通して、体の健康をサポート

昨今の歯科医療は、治療だけでなく、「予防」や「審美」にも力を入れています。いつまでも自分の歯でよくかむこと、食事を楽しみ、美しい歯で会話をし、美しい笑顔にするために、虫歯、歯周病から入れ歯、矯正治療、インプラント、予防歯科に至るまで、総合的歯科医療サービスを提供します。



歯科衛生士による予防処置室



歯科医師 花崎 広子 (はなざき ひろこ) 歯科医師 稲田 雅一 (いなだ まさかず) 歯科医師 恵森 登 (えもり のぼる)

〈歯科診療案内〉

虫歯、歯周病、顎関節症、口腔乾燥症、睡眠時無呼吸症候群、歯の欠損部の機能回復(インプラント治療、さわやかデンチャー)矯正治療、審美治療(※PMTIC、ホワイティング)、小児歯科、予防歯科を取り扱っています。原則として予約制となっております。ただし、救急の場合は随時受け付けております。

※PMTICとは、特殊な医療器械を用いて、専門家が口腔内の清掃をすることです。

歯科のご予約・お問い合わせは

TEL0766-52-6070 FAX0766-52-6970

歯科衛生士の処置室も新しく

リニューアルした歯科は、通常の歯科治療を行う診療スペースだけでなく、歯科衛生士専用の部屋が新しく生まれ変わりました。主に、歯科検診や歯石取り、歯のクリーニングを行っています。その他、小さな子供達の歯磨き指導や虫歯予防処置を行っています。この部屋は、中庭に面しているので、明るく、眺めが良いのが特徴です。又、歯を削る音がないので、リラックスして治療を受けて頂く事が出来、患者様に好評です。皆様、お気軽に歯の健康相談やクリーニングにお越しください。

日本歯周病学会認定

歯科衛生士

清水 しみず

恵美 しげみ

歯科衛生士

中村 なかむら

咲 さき



広くなった待合スペース

車椅子専用診療台

玄関先から診療室までバリアフリーなので、車椅子から降りることなく、診療を受けることができます。専用のトイレも整備いたしました。



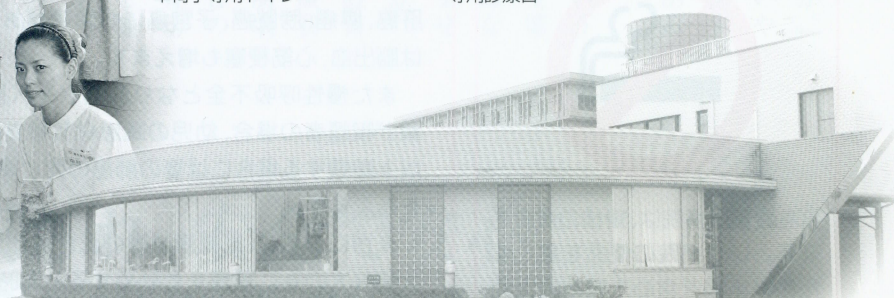
車椅子専用トイレ



専用診療台



歯科衛生士スタッフ



新任医師のご紹介

新たに真生会富山病院に赴任した医師を紹介します。
ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



耳鼻咽喉科医師
きむら ゆきひろ
木村 幸弘

【専門分野】
耳鼻咽喉科臨床一般

平成22年4月から真生会富山病院耳鼻咽喉科に赴任しました。この春で医師としては5年目、耳鼻科医としては3年目となります。それまでは福井大学医学部付属病院に勤務しておりました。

私は生粋の福井っ子であります。生まれも育ちも福井であり、県外住まいは今回が初めてです。言葉も道も分らないことばかりですし、病院でのオーダー、手技などの方法も今までと違うことが多く、日々戸惑いながら診療している状態です。しかし、新しい環境で新しいことを学ぶことはとても新鮮で、研修医に戻ったかのような心境です。この気持ちはずっと忘れずに、この病院で多くの事を学びたいと思っています。

周囲の方々には御迷惑をお掛けするかもしれませんが。至らぬ所は是非御指摘して頂きたいと思えます。すぐにその部分を改善し、少しでも早く病院の力となるように頑張る所存であります。宜しくお願致します。

真生会富山病院理念

じりりた
仏法に説かれている自利利他の精神に基づいて、安心と満足の医療をめざします。

仏法の精神は、自利利他です。自利とは、自分が幸せになること。利他とは、他人を幸せにすること。

他人に親切にする、他人を幸せにするまが、自分の幸せとなって返ってくるということです。

私達は、相手も自分も、共に幸せになる自利利他の精神で、安心と満足をお届けできる医療をめざします。

真生会富山病院患者権利憲章

患者様は常に最良の医療を受けるため次の権利があり、また、その権利を常に守られることが保障されています。

- 1 人の生命は地球よりも重く、常に個人の生命、身体、人格は尊重され最良の医療を公平に受ける権利があります。
 1. 患者様の人格と健康に生きる権利は尊重され守られます。
 2. 国籍、年齢、性別、社会的地位などで医療内容が差別されることはありません。
- 2 病気やその治療法などについて納得できるまで十分な説明を受ける権利があります。
 1. 必要に応じて診療記録(カルテなど)を見ることができます。
 2. 理解できない時、納得できるまで尋ねることができます。
- 3 十分な説明を受けた上で治療法などを自分の意志で選択する権利があります。
 1. 当院、他院問わず別の医師に意見を求めることができます。
 2. 担当医を選ぶことができます。
- 4 個人の診療情報やプライバシーは守られる権利があります。
 1. 個人の情報や秘密は事前の同意なく第三者に知られることはありません。

敷地内全面禁煙を実施しています。



真生会富山病院は、皆様の健康を守るという病院の使命を果たすため駐車場を含めた敷地内全面禁煙となっております。

「敷地内禁煙について」

健康管理委員会 ひら な ひろ ふみ
消化器内科医師 平名 浩史

「タバコは体に悪い」とよく言われます。事実、タバコの身体に対する悪影響は、肺癌に留まらず枚挙にいとまがありません。咽頭喉頭(いんとうこうとう)癌、食道癌、胃癌、肝癌、膀胱癌、子宮癌にも関連があります。動脈硬化を促進しますから、喫煙者では脳出血、心筋梗塞も増えます。

また慢性呼吸不全となり酸素ボンベ携帯の生活になる危険性も増します。さらに、親が喫煙者の場合、幼児の喘息様気管支炎の有病率が2から3倍になり、夫が1日20本以上喫煙する場合には妻の肺癌の死亡率は約2倍に増加するなど、非喫煙者にまで影響を与えます。

まさにタバコは『健康被害の総合商社』という存在です。真生会では、ご自身と周囲の大切な人の為に禁煙をお勧めすると同時に、当院でも敷地内禁煙とさせて頂いております。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

地域医療最前線 医療連携で地域を支える 開業医訪問



内科・神経内科 佐野内科 クリニック

院長 佐野正登

日本神経学会認定専門医
日本内科学会認定内科医、医学博士



射水市黒河新4808 TEL0766-57-0811

診療時間／平 日 AM 8:30～12:00
PM 14:30～18:00

休 診 日／水・土曜日午後、
日曜・祝日・年末年始

●訪問診療・往診も行っています。

「生まれ育った、ふるさとの生きた自然の中で心と心が向き合っていく。医療を通してそんな人々の暮らしを支えていくのめなかなかいいんですよ。」地元に対する愛情が強く、この地で何ができるのかを考え、平成17年4月佐野内科クリニックを黒河で開業した。

佐野院長は、金沢大学大学院神経内科学専攻、米国メイヨークリニック神経免疫研究室内級研究員、富山赤十字病院神経内科部長を経て、医学博士、日本神経学会認定専門医、内科学会認定内科医として地域医療の可能性を広げている。

佐野内科クリニックでは、内科診療として、風邪や腹痛などの症状や、高血圧、糖尿病、高脂血症などの生活習慣病に対しても認定内科医として適切な医療の提供に努めてきた。また、腰痛、肩凝り、しびれなどの症状には、電気刺激装置、ウォーターベッドによる治療も行っている。「特に、数少ない日本神経学会認定専門医として、頭痛、めまい、しびれ、ふらつき、脱力、物忘れなどの症状の原因が、脳、脊髄、神経、筋肉などに潜んでないかどうかを詳細な診察や頭部CTで精査し、専門的に対処することが

可能です。なおCTやレントゲンは最新のデジタル画像で、結果はすぐ出ます。脳卒中後遺症や、パーキンソン病など、身体の動きが悪くなる病気が専門としています。頭痛があっても受診していい人が多いので、気になる方は、神経内科を受診してほしい。最近では患者さんの側にも、専門医に診てもらいたいという意識も高まっています。」と話す。他に、全身CT、心電図、超音波検査などが可能で、健診、予防接種も行っている。

患者さんへの対応が終わると、身体が不由でクリニックまで足を運ばないお年寄りや、病気で寝たきりの患者さんの家を一軒一軒回って様子を診る。「訪問診療、往診を通して、病気を診るというより、人を診る。患者さんや家族のことも考え、患者さんが自立できる医療の提供を心がけていますね。」地域の人の助けられ、支えられて、いい意味での距離感を保ちながら地域に溶け込んでいる。

「患者さんにとって何が必要かを考えると、かかりつけ医と高度な専門病院との連携といった横のつながりも必要です。真生会富山病院は、365日24時間体制ですから、どんなときに連絡をとっても必ず対応していただけます。窓口の先生とは顔見知りですし、相談できる関係ですから、小さな歯車でも、大きな歯車とかみ合っていければ、いざというときも安心です。」と佐野院長は安心感を強調する。

地域医療は、患者さんの日常に目を向け、疾患を診るだけでなく、その人の暮らしを見つめながら身近な医療として定着する、そこに佐野院長のめざすプライマリケアの原点がある。

ちょっと一言

「ありがとう」で、元気一杯

PTS推進室 フロアマネジャー 吉岡 尚子

入職して一年が経ち、一番知られることは、患者様に満足いただくことが、そのまま私の喜びになるということです。患者様に「ありがとう」と言ってもらえると、私の心も元気一杯になります。

今後たくさん知識を身につけて、患者様により大きな安心と満足をお届けできるよう、努力して参りたいと思います。



リレー 私のおすすめ SPOT



歯科衛生士科長
いなだ 稲田 まどか



ブーランジェリー イマムラ

富山県射水市三ヶ 2580-5

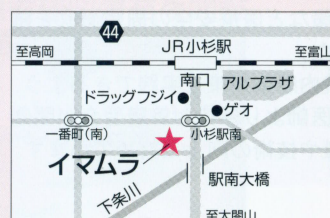
Tel 0766-73-8489

●営業時間／午前11時～午後7時

●定 休 日／月・火曜日 ●駐車場あります

小杉駅近くのパン屋さん「ブーランジェリーイマムラ」。新川育成牧場の牛乳、魚津の稲盛ファームの卵と食材は生産者の顔が見えるものを使い、地元の味を大切に、安心、安全なパンを提供することを心掛けているそうです。

力を入れているのは堅めのパン。「クリームパン」「全粒粉のパゲット」「ライ麦パン」発酵バターを織り込んだ「クロワッサン」など20種類ほど並びます。オーナーのこだわりで季節により作るパンが変わります。私のおすすめは、オレンジ（オレンジのパン）と玉ねぎのパンです。11時に開店で2時くらいには売り切れてしまうものもあり、電話での取り置き予約もできます。



診療案内

診療科

内科、外科、小児科、整形外科、耳鼻咽喉科
皮膚科、眼科、麻酔科、心療内科、精神科
神経内科、歯科、放射線科、泌尿器科、消化器内科
呼吸器内科、リハビリテーション科、腎臓内科
血液内科、循環器内科、糖尿病・代謝内科

診療日・外来受付時間

(午前 7 時 30 分～ 午前のみ整理券配付)
平日 午前 8 時～午前 11 時 30 分
(診察は午前 9 時から)
午後 4 時～午後 7 時 30 分
(診察は午後 5 時から)
土曜日 午前 8 時～正午 12 時
(診察は午前 9 時から)
休診日 日曜日、祝日、土曜日午後
※休診時間帯は当番医師が待機しております。

全科住診・在宅診療・人工透析・人間ドック

24 時間救急診療

真生会富山病院では、診療時間外の急な病
気に対し、年中無休で 24 時間日当直医が対
応しております。
平日 午後 7 時 30 分から翌朝 9 時まで
土曜日 午後 12 時 30 分から
日・祝日 救急診療 24 時間対応
●救急診療受付電話 ☎0766-52-2156
※来院する前になるべくお電話を。
※保険証は忘れずお持ちください。

保険証は、毎月提示をお願いしています。
必ずご持参ください。

院外処方せん

当院では原則として「院外処方」としてありま
す。当院が発行した「処方せん」に基づき、調
剤薬局でお薬をお受けとってください。

セカンドオピニオン外来

完全予約制

病気にに関する疑問や、病院での診断、治療方
針について、他の専門医の意見を聞いてみた
い方は、気軽にご相談ください。

●お申し込み・お問い合わせは
TEL0766-52-2156 担当：地域連携室 阿部まで

専門外来

完全予約制

特定の臓器や病気、症状について専門的な
診断・治療をする外来です。予約制できめ細
かな医療サービスの提供を心がけています。

- 血液・免疫 (火曜日 午後 2 時～午後 4 時)
- 糖尿病 (水曜日 午後 2 時～午後 4 時)
- 透 析 (水曜日 午後 2 時～午後 4 時)
- お通じ外来 (木曜日 午後 5 時～午後 7 時)

●お申し込み・お問い合わせは
総合受付 TEL0766-52-2156

スタッフ募集

看護 師 若干名 薬 剤 師 若干名
保 健 師 若干名

●院内保育施設あります。
応募資格／免許有資格者
(取得見込み者を含む)

※勤務時間等、詳細はお問い合わせください。

●スタッフ募集に関するお問い合わせ
TEL0766-52-2156 人事担当/吉田



物品管理室スタッフ一同

物品管理室

新しいシステムを導入 無駄を省き、物品を一括管理

病院には、文具・雑貨等の一般消耗品から、
診療で使用する材料や器具類、ベッドシー
ツや病衣など、様々な物品があります。
それらの物品に関する発注や補充、搬送
等に携わっているのが物品管理室です。

物品管理室としても心掛けてい
ことは、医師や看護師、その他
専門スタッフが、診療や看護
に専念できるよう、できる限
り診療以外の仕事を引き受け
お手伝いしていきたいと思
います。

以前は、看護師や診療スタ
ッフが、物品の在庫が不足し
ないよう数量を確認したり、
物品の搬送をしたりなど、診
療以外の仕事に時間を使っ
ている状況がありました。

それらの状況
を変え、今以上に
患者様の近くで
診療や看護に充
てる時間を増や
して欲しいという病院の方針を受け、仕事
の仕組みを変えたり、新しいシステムの
導入を試みるなど、試行錯誤しながら取り
組んでいます。

最近では、物品を一括で管理することで、
各部署の使用量をみて在庫量を調整するこ
ともできるようになり、無駄を省くことも
少しずつできるようになってきました。
私たちは直接患者様と接することは
ありませんが、診療に携わるスタッフへの
支援を通して患者様の安心や満足につな
げていけるよう、今後もスタッフ一同、工
夫や努力を積み重ねていきたいと思ひます。



診療材料の準備作業中

ナースキャップ廃止のお知らせ

ナースキャップは、長い歴史の中で看護師の象徴であり、看護師を目指す女性の憧
れでもありました。しかし、キャップをつけていることで、お世話する際に帽子の角が
接触したり、点滴ラインに引っかかったりして看護師の動きを妨げている場合が多く
あります。このため当院でもナースキャップの廃止について検討を行い、衛生管理や
医療安全管理、看護師の働きやすさを考慮し、平成22年9月15日よりナースキャップを
廃止いたしました。今まで以上に身だしなみを整え、より安心していただける看護に
努めてまいります。皆様のご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

医療安全講習会・感染対策講習会開催

人間が医療を行う以上、エラーをゼロ
にすることはできませんが、可能な限り
ゼロに近づけるための努力は常に続けて
いかなければなりません。医療安全管理
室室長の高谷外科医師を講師に、職員全
員が安全医療、ヒューマンエラー、医療事
故の予防策など医療安全の周知徹底を確
認しました。

また、院内感染対策を実践できるよう、
刀塚内科医師より感染対策講習会が開催
され、意識や技術の向上に努めています。

